



India Weekly

2018年2月13日

eastspring
investments

(対象期間: 2018/2/5~2/9)

[株式市場] SENSEX指数の推移 (2016年1月1日~2018年2月9日)



[株式市場]

米国市場の急落を発端として世界的に株式市場の変動性が高まったことから、インド株式市場は下落しました。7日の金融政策決定会合で、インド準備銀行(中央銀行、RBI)が事前に警戒されたほどタカ派ではなかったとの見方から安心感が広がったことは相場の下支えとなりました。

2018/2/2	2018/2/9	変化率
35,066.75	34,005.76	-3.03%

[債券市場] インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2018年2月9日)

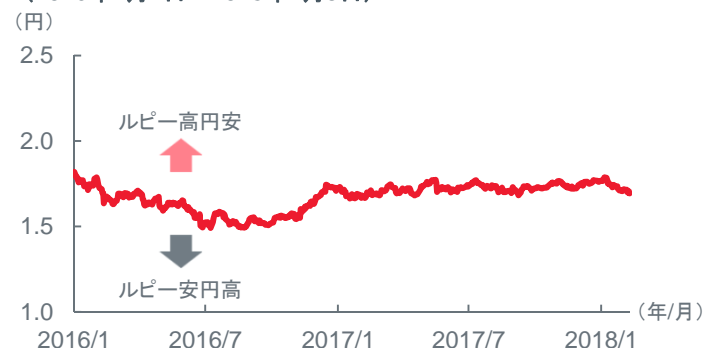


[債券市場]

原油価格の下落が好感され、週前半からインド債券が買われる動きが見られました。加えて、7日の金融政策決定会合でのRBIの姿勢に対する安心感からさらに債券が買われ、インド10年国債利回りは低下(価格は上昇)しました。

2018/2/2	2018/2/9	変化幅
7.562	7.490	-0.072

[為替市場] インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日~2018年2月9日)



[為替市場]

世界的な株安となる中、外国人投資家によりインド株式が売られたことなどから、ルピーは対米ドルで下落しました。また、円が対米ドルで上昇したことから、ルピーは対円でも下落しました。

2018/2/2	2018/2/9	変化率
1.715	1.694	-1.23%

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号 / 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

180213(02)